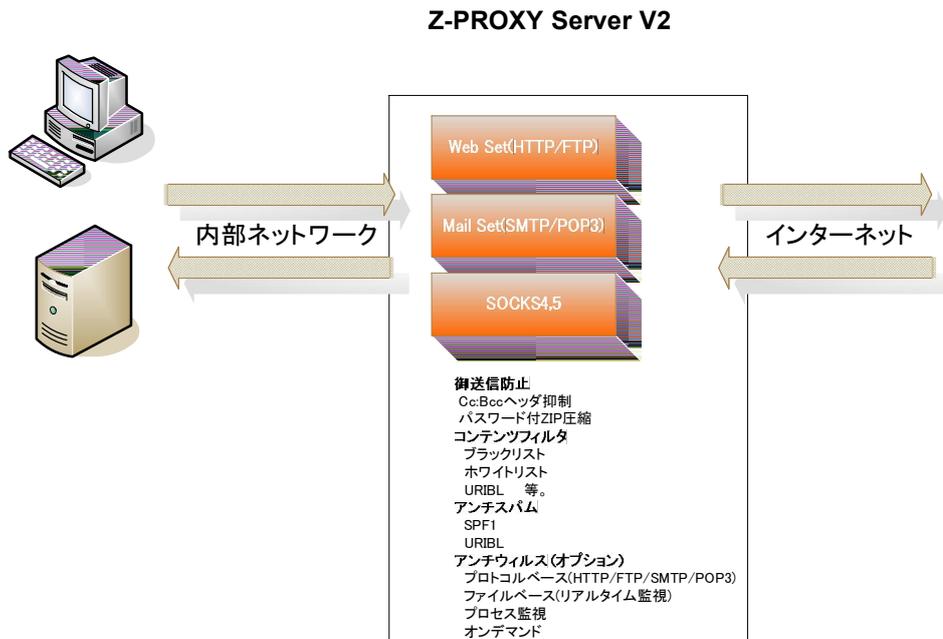


「Z-PROXY Server V2」は、Web/Mail/SOCKS4,5プロキシ環境を構築する為のソフトウェアです。

プロキシ環境を構築することにより、メール誤送信対策や、「プライバシーマーク」取得時に必要な、アクセスログ取得環境の構築、未成年向けのコンテンツフィルタサーバ等にご利用いただけます。



メール誤送信&情報漏えい対策機能

SMTPプロキシとして既存のメールサーバの前段に設置することで、リッスンIP:ポート単位の指定によりTo、Cc:各ヘッダの表示アドレス数抑制機能と添付メール自動暗号化(パスワード付ZIP圧縮)を行い送信することが可能です。

また、スパムチェックのメール本文に含まれるキーワードで受信拒否を有効にすることにより、指定ワードが含まれるメールの送信を未然に防ぐ情報漏えい対策としても利用が可能です。

セキュアなネットワーク環境をコストを抑えて手軽に実現

パソコン単位でセキュリティ対策を行くことが万全ですが、コストを考えるとそうもいかないこともあります。

PCをある程度のグループ単位でプロキシサーバに接続を行うことにより、一括したセキュリティ対策を実施し導入コストやランニングコスト削減に貢献します。

また、最近では家庭用のホームサーバ機が普及し始めていますが、ホームサーバセキュリティ対策にも、是非ご活用ください。

軽快なアンチスパム対策

SMTP/POP3プロキシでは、面倒な管理を省略できるよう、付属するURIBL問合せ、キーワード一致、送信ドメイン認証(SPF1)等で通過時のメールのスパム判定を行います。

スパム判定されたメールには題名へのタグ挿入でメールクライアント側にスパム判別させることを可能にします。

手軽なコンテンツフィルタ

HTTPプロキシでは、禁止ワード・ブラックリスト・ホワイトリストによる管理や、URIBL問合せ先設定・PICS (セルフレイティング)・未成年向けフィルタによるブロック機能を搭載したコンテンツフィルタとして危険なサイトのアクセスから利用者を守ります。

アンチウイルス対策(オプション)

アンチウイルスエンジンをオプションで搭載可能。

強力にHTTP/FTP/SMTP/POP3プロトコルレベルおよび、インストールマシン内のファイルレベルでのウイルスチェックを行います。

主な機能



[プロキシ機能]

●HTTPプロキシ

任意のアドレス:ポートで接続可能なHTTPプロキシサーバとして機能します。上流にあるプロキシへのフォワード設定も可能で、特定のHTTPサーバアドレスとポートを指定することで「リバース・プロキシ」としてWEB本体側の改ざんリスク軽減や負荷分散が行えます。

プロキシ接続時の認証機能(Basic認証)にて利用者毎の認証ID・パスワード設定が可能です。

認証情報の参照は、LDAPサーバまたは、独自のアカウント登録のいずれかを選択可能です。

●FTPプロキシ

任意のアドレス:ポートで接続可能なFTPプロキシサーバとして機能します。アクティブモード、パッシブモード及びFTP over HTTP(ブラウザ使用時)通信に対応しています。

IPv6/IPv4トランスレータ時には、PORT ⇄ PASV / EPRT ⇄ EPSV コマンドの相互交換を可能としています。

●SMTP/POP3プロキシ

任意のアドレス:ポートに接続可能なSMTP/POP3プロキシサーバとして機能します。

[IPv6/IPv4トランスレータ機能]

●HTTP/FTP/SMTP/POP3

IPv4化されたLAN環境をそのままに、プロキシサーバを介しIPv6でインターネットへ公開することができます。

既存のシステムを変えることなく廉価な方法で次世代環境へ橋渡しを可能にします。

[コンテンツフィルタ機能]

●HTTP監視 (Web Set 又は Full Set ライセンス時)

禁止ワード・ブラックリスト・ホワイトリストによる管理や、URIBL問合せ先設定・PICS (セルフレイティング)・未成年向けフィルタによるブロック機能を搭載したコンテンツフィルタとして危険なサイトのアクセスから利用者を守ります。

[アンチスパム機能]

●SMTP監視 (Mail Set 又は Full Set ライセンス時)

付属するURIBL問合せ、キーワード一致、送信ドメイン認証(SPF1)等で通過時のメールのスパム判定を行うSMTPプロキシとして機能し、スパム判定されたメールには題名へのタグ挿入を行います。

●POP3監視 (Mail Set 又は Full Set ライセンス時)

付属するURIBL問合せ先設定で各ユーザ毎のメール受信時にスパム判定を行うPOP3プロキシとして機能し、スパム判定されたメールには題名へのタグ挿入を行います。

[メール誤送信 & 情報漏えい対策機能]

●HTTP監視 (Web Set 又は Full Set ライセンス時)

SMTPプロキシとして既存のメールサーバの前段に設置することで、リッスンIP:ポート単位の指定によりTo:,Cc:各ヘッダの表示アドレス数抑制機能と添付メール自動暗号化(パスワード付ZIP圧縮)を行い送信することが可能です。

また、スパムチェックのメール本文に含まれるキーワードで受信拒否を有効にすることにより、指定ワードが含まれるメールの送信を未然に防ぐ情報漏えい対策としても利用が可能です。

[アンチウイルス機能] (オプション)

●オンデマンド・ウイルススキャン機能

スキャンさせたいドライブ、フォルダ、ファイルに対し「デスクトップ上のアイコンヘッドラッグ&ドロップ」を行うか、「マウスの右ボタンクリックで表示されるメニュー」にてウイルススキャンの実行が行えます。

●実行中のプロセス監視機能

実行中のプロセス(プログラム)及び、スタートアップ用レジストリ、フォルダに登録されたプログラムについて定期的にウイルスチェックによる監視を行います。

●リアルタイム監視機能

指定したドライブやフォルダへのファイル書込み、変更状態を検出し対象となるファイルについてウイルスチェックによる監視を行います。

USBメモリを対象ドライブとして監視することも可能です。

●HTTP/FTP監視 (Web Set 又は Full Set ライセンス時)

任意のアドレス:ポートで接続可能なHTTP/FTPプロキシサーバとして機能し、アクセス対象の各データについてウイルスチェックによる監視を行います。

使用ブラウザには、HTTP/FTPプロキシサーバ経由での接続設定を行う必要があります。

●SMTP/POP3監視 (Mail Set 又は Full Set ライセンス時)

任意のアドレス:ポートに接続可能なSMTP/POP3プロキシサーバとして機能し、送信メールについてウイルスチェックによる監視を行います。

使用クライアントには、SMTP/POP3プロキシサーバ経由での送信設定を行う必要があります。

[動作推奨環境]

●OS: Windows 2000 Server/Windows Server 2003/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Vista/Windows 7

●CPU: Pentium4/2.4GHz相当以上

●HDD: 100MB以上の空き容量

●メモリ: 512MB以上

株式会社ケイ・テック

〒344-0022 埼玉県春日部市大畑7-11

URL: <http://www.ktinc.jp/>

お問合せ